

7. 放射線業務従事者の男女別線量 [令和4年度]

線量 (mSv)	放射線業務従事者数			集団線量 上段: 人・mSv 下段: (%)	
	性別	男子	女子		合計人数
0.1以下		52,645 (80.3)	1,147 (97.1)	53,792 (80.6)	329.0 (1.0)
0.1を超え1以下		6,880 (10.5)	27 (2.3)	6,907 (10.4)	3,037.5 (9.7)
1を超え2以下		1,982 (3.0)	4 (0.3)	1,986 (3.0)	2,904.7 (9.2)
2を超え5以下		2,095 (3.2)	3 (0.3)	2,098 (3.1)	6,714.0 (21.3)
5を超え10以下		1,195 (1.8)	0 (0.0)	1,195 (1.8)	8,902.2 (28.3)
10を超え15以下		513 (0.8)	0 (0.0)	513 (0.8)	6,142.9 (19.5)
15を超え20以下		216 (0.3)	0 (0.0)	216 (0.3)	3,445.5 (10.9)
20を超える		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.0 (0.0)
合計人数 (%)		65,526 (100.0)	1,181 (100.0)	66,707 (100.0)	—
男女の割合 (%)		98.2	1.8	100.0	—
集団線量 (人・mSv)		31,446.8	29.0	—	31,475.8 (100.0)
平均線量 (mSv)		0.5	0.0	0.5	—
最大線量 (mSv)		17.6	3.7	17.6	—

[表の見方]

- 例えば、表における線量1を超え2以下の男子「1,982」という値は、令和4年度1年間に放射線業務を行った男子で、その線量が1mSvを超え2mSv以下であった者が1,982人であったことを示します。